



乳頭洗浄ブラシ

ティートスクラバー F71



- 約 15 秒で搾乳前の乳頭の洗浄、乾燥
- マッサージ効果でオキシトシンの分泌を促進
- 作業者に関係なく均一な乳頭刺激を実現
- どんなパーラーにも対応可能
- 故障しにくいエアスイッチ仕様



仕様

電 源	単相110VAC/10A、単相220VAC/5A
水 壓	2Bar(約2kgf/cm ²)以上
温 水	約30°C
ブラシ数	3本
ブラシ回転速度	約800RPM
ブラシ種類	ハードタイプ/ソフトタイプ
スイッチ	エアスイッチ
コントローラー画面	タッチパネル

輸入元 株式会社 野澤組 機械部
総代理店

本社機械部 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-5-2
TEL:03-3528-8106 FAX:03-3528-8125

北海道営業本部 〒080-0048 北海道帯広市西18条北1-1-2
TEL:0155-67-5025 FAX:0155-67-6207

九州営業所 〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水2-10-7
TEL:096-381-3914 FAX:096-381-3841



野澤組のトータルアプローチ
株式会社 デーリイ・ソリューション

北海道事業所: 北海道帯広市西18条北1-1-2
〒080-0048 TEL: 0155-35-1115 FAX: 0155-35-1110
E-mail: machinery@nosawa.co.jp http://www.totalapproach.co.jp/

HP



「新型乳頭洗浄ブラシで搾乳作業が効率アップ！」

(株)クリーブミルキーライン様(北海道本別町)



導入インタビュー

(株)クリーブミルキーライン 取締役
佐川 祐希 様

総頭数:約 1,000 頭

作付面積:290ha

パーラー:50P ロータリーパーラー

-導入のきっかけ-

元々、施設(パーラー)を作った時にも搾乳ブラシを使っていましたが、洗浄する際に殺菌剤を使うこともあって、機械自体が腐食してしまい、機械トラブルが年を追うごとに多くなっていました。前に使っていたブラシは電気スイッチ式だったのですが、野澤組取扱の新型ブラシはエアスイッチ式で、殺菌剤ではなく、乳酸を使って乳頭を洗うということで試してみようかと思い導入しました。

-メリットは?-

乳房炎は酪農を営む上で、個人的には職業病だと思っているので、ゼロにするのは難しいと思います。その中でいかに乳房炎の発症リスクを下げていくのか、牛床の掃除であったり、餌であったり、牛を取り巻く環境が影響したりしますが、搾乳作業のリスクが一番大きいと思っているので、搾乳作業時に乳頭ブラシをトラブル無く、使えるのが一番のメリットだと思っています。



-搾乳作業者の声-

手で拭かなくていいので、手が疲れないというのと、水分取るのもブラシ一本でできるので楽です。片手でも作業ができるので女人でも簡単に作業ができる部分がいいですね。

本放送回はこちらの QR コードよりご覧いただけます 👉

